



Kainan East Rotary

DISTRICT 266

CLUB

WEEKLY

BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣オ1 例会のみ 18時30分 於海南商工会議所 4F

会長 田岡啓一 幹事 奥村匡敏 会報委員長 柳川和一郎

オ259回 例会 昭和55年10月27日(月) 午後12時30分 於 海南商工会議所

1. 開会 司会 田岡啓一 会長

2. ロータリーソング 「手に手つないで」

3. ビジター紹介 福本 旭様、釜中甫干様 (和歌山東南R.C.)
重根 豊様、上芝孝充様、遠藤香苗様 (海南R.C.)

4. 出席率報告 77.27% 会員総数 44名 出席者数 34名
前回修正出席率 95.45%

5. メイキャップ 土岐甚五郎君、上田文亮君 (10月22日海南R.C.)

6. 会長スピーチ 田岡啓一 会長

○ ビジター歓迎の辞

○ 11月15日の家族会へは、多勢の参加を希望します。

○ 去る9月13日のロータリー財団委員長会議に出席した岸委員長に卓話を依頼。

○ 本日クラブフォーラムで、次年度理事、役員を選出方法について協議したい。

○ 事務局の西村さんが、10月末で退職します。謝辞、金一封を贈る。

7. 幹事報告 奥村匡敏 幹事

○ 例会日時、会場臨時変更のお知らせ

大阪心斎橋R.C. 11月15日(土) → 11月10日(月) 16時30分より
10周年記念のため、於 福德相互銀行本店8Fホール

○ 理事会案内 11月6日(木) P.M. 7時30分より 於 木村屋
理事、役員の出席要請。

○ 先週配布した新入会員の推薦状は、本日切になっています。未提出者は急いで幹事まで。

8. 委員会報告

○ 平尾寧章親睦委員長

11月15日(土)、16日(日)に予定している家族親睦旅行のスケジュール表を配布しました。参加者の確認表を本日中午に提出して下さい。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

9. クラブフォーラム

次年度理事、役員を選出方法について 司会 田岡啓一会長

- 議題提案（奥村匡敏幹事より）次年度理事、役員を選出が行なわれる。12月オ一例会の一ヶ月前迄に候補者を指名しなければならないが、指名方法として、クラブ細則オ一条2案によると

- ① 指名委員会が指名する。
- ② 例会に於て指名する。の二案の内、どちらを選択するか？協議の後、裁決、全員賛同で、①案に決定。

- 議題提案（奥村匡敏幹事より）指名委員会のメンバーは如何？

片山博之君より、慣例に従い現理事を以て、指名委員会の構成員とする旨、提案あり、協議の後、裁決、全員賛成で提案通り決す。

10. 卓話 ロータリー財団委員長 岸 義朗君

去る9月13日、和歌山農協会館で行なわれた、和歌山県下のロータリー財団委員長会議に出席した報告及び所見を述べます。

- ロータリー財団の歴史的経過について

1917年アトランク大会で、教育的奉仕の出来る基金の提案がなされたのが始まりで、1928年ミネアポリス大会で、ロータリー財団が設立され、5人の管理委員が任命され、組織が確立された。

その後、1946年ポール・ハリス・フェロー制度、翌1947年には財団奨学生制度が発足した。

そして、1956年には、ロータリー財団週間を毎年11月に行なうことが決まり、今日に至っている。

- ロータリー財団の四委員会について

- (1) 財団奨学生委員会では、今年度当地区から7名の奨学生が選出されること。
- (2) 研究グループ交換委員会は、日本では12年前より発足した。各々5名宛（内ロータリアン1名）を選出し相互訪問する。昨年は当地区から787地区へ訪問しているので、来年3月には787地区から和歌山県にも来訪することになっている。
- (3) 財団学友委員会は、財団学友の同窓会的な組織であり、事業として財団学友名簿を作成している。
- (4) 財団推進委員会吾クラブの昨年度実績は、フェロー1名、準フェロー5名で1人当たり46.16ドル（266地区平均58ドル）累計でも1700%で、当地区の80位にあまんじている。

今年度の計画として、地区委員会の要望である1人当たり70ドルを達成するには、頭初予算だけでは1人当たり約30ドル（クラブでは1,364ドル）不足している。会員の皆様の御協力を得て、何とか今年度目標を達成したいと考えています。

（尚、本日の卓話に先立ち、ロータリー財団の資料が配布された熟読のこと）

次回案内 オ260回例会 昭和55年11月10日（月） 午後12時30分 於海南商工会議所
ゲスト卓話 高槻城北郵便局長 田中岩夫様